

平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	遊休農地現地調査に係る是正・指導事業	所管	農業委員会事務局
			Tel 2998-9264

事業の目的 (何の為に 行うか)	農地の遊休化が進行しており、近隣農地への悪影響及び有効な活用と農業振興の観点から遊休農地の是正解消を図り、認定農業者等への利用集積や流動化を推進する。
------------------------	---

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	雑草等が繁茂し、耕作に供されておらず、引き続き耕作の目的に供されないと見込まれる農地。	対象とした数	1,734	ha
		実際に 利用した数	21	ha

活動の内容	(何を したか)	①振興部会において決定した各地区別日程により農業委員(27人)及び事務局職員並びに農政課職員が遊休農地の現況パトロールを実施する。 ②事務局は該当遊休農地担当委員の報告に基づき、所有者等を調査し遊休農地調査票を作成する。 ③各地区委員は、遊休農地調査票に基づき所有者等を訪問し、お願い文書や催告等で是正の指導にあたる。 ④遊休農地所有者に対する遊休農地の今後の意向についてアンケート及び市外在住所有者への訪問相談を実施する。 ⑤遊休農地の最終未是正者を対象に農家相談会を開催する。								
		活動実績	項目名	パトロール日数	25	項目名	是正指導数	115	項目名	是正面積
			----- 単位 日			----- 単位 件			----- 単位 m ²	

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	178	244	4,471	13.2

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	是正面積率	是正面積÷調査面積	80	64.5	80.6
			----- 単位 %	----- 単位 %	----- 単位 %

今後の 方向性 (所管の意 見)	総合 評価	* 事業の継続 ⇒ 拡充 縮小 統合 * 改善・効率化 改善余地なし その他 []				
		終了 ⇒ 事業完了 終了 休止				
	予算	* 現状どおり 増額 減額 終了				

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了					
	総合 評価	拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他 [] 終了				
	予算	現状どおり 増額 減額 終了				

平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当 部課	部課コード	140600	TEL	2998-9264
事業コード	140602 遊休農地現地調査に係る是正・指導事業					
開始年度 平成 11 年度 ー 終了年度 平成 年度						
事業の種類		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	<input type="checkbox"/> 法定受託事務	<input type="checkbox"/> 法定受託＋附加	根拠法令	
分野別計画・指針		経営基盤強化促進法第27条・遊休農地調査及び指導に関する実施要領				
関連・類似事業		農業経営基盤強化促進事業(農政課)				
総計画の体系		政策	第5章にぎわいと活力に満ちた魅力あるまち	施策	1節 農業	中柱
				1 生産基盤の整備		小柱
						(1)優良農地の保全と活用 の推進
						・H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 21 位
						・実施計画における位置づけ… H19 *** H20 ***
						行政改革大綱における行動計画への位置づけ
コード		3261		事務事業見直しの推進		コード
事業開始の背景		遊休農地の状況は、近年、農業の兼業化・高齢化・後継者不足・相続による不在地主の増加や資産の保有等により増加する傾向にある。また、不法な盛土及び廃棄物の投棄の場となるなど、農業生産環境に悪影響を与えている。これらの解消に向けた取り組みを始めた。				
③事業の内容		目的(何のために行か、具体的に) 農地の遊休化が進行しており、近隣農地への悪影響及び有効な活用と農業振興の観点から遊休農地の是正解消を図り、認定農業者等への利用集積や流動化を推進する。 対象(誰を、何を対象としているのか) 雑草等が繁茂し、耕作に供されておらず、引き続き耕作の目的に供されないと見込まれる農地。 利用数の考え方 是正予定面積				
		対象数	単位	平成 18 年度	1,742	ha
				平成 19 年度	1,734	ha
		利用数	単位	平成 18 年度	30	ha
				平成 19 年度	21	ha
		事業の具体的な内容及び実施方法 ①振興部会において決定した各地区別日程により農業委員(27人)及び事務局職員並びに農政課職員が遊休農地の現況パトロールを実施する。 ②事務局は該当遊休農地担当委員の報告に基づき、所有者等を調査し遊休農地調査票を作成する。 ③各地区委員は、遊休農地調査票に基づき所有者等を訪問し、お願い文書や催告等では是正の指導にあたる。 ④遊休農地所有者に対する遊休農地の今後の意向についてアンケート及び市外在住所有者への訪問相談を実施する。 ⑤遊休農地の最終未是正者を対象に農家相談会を開催する。				
④前年評価と改善点		平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性) << 最終評価 <input checked="" type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 >> 総合評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 => (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input checked="" type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 []) <input type="checkbox"/> 終了 => (<input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止) 予算 <input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了 平成19年度中に改善した点 農業委員に、あらかじめ「農家相談カード」や「農業委員活動記録カード」を配布し、遊休農地現況パトロール実施時期(6月から8月)以外にも活用してもらい、農地の見回りや耕作できない農地に対する農家者の相談・指導を実施した。				
⑤経費		《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)
		当初予算		178	178	178
		決算(見込み含む)		300	244	
		(嘱託職員)(臨時職員)	() ()	() ()	() ()	
		正規職員人件費		0.55 人 5,060	0.45 人 4,227	※「財源内訳」について平成20年度のみ、当初予算の内訳となっています。
		公債費				
		事業費合計		5,360	4,471	
		財源内訳		5,360	4,471	178
		一般財源				
		国・県支出金				
		受益者負担金				
		市債				
		その他				
		市民一人当たり(単位:円)		15.9	13.2	
		利用数一単位あたり(単位:円)		178,666.7	212,919.0	

⑥指標	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標	
	活動実績	パトロール日数	各地区別に遊休農地現況パトロールを実施した日数	日	21	25		
		是正指導数	遊休農地所有者数	件	177	115		
		是正面積	現況パトロールや相談指導によって遊休農地が是正された面積	m ²	242,461	139,442		
成果分析	是正面積率	是正面積÷調査面積	目標値	80	80			
			実績	78.4	64.5		実績値の拡大を図る1 実績値の縮小を図る2 1	
			達成率	94.8	80.6			

⑦一次評価	評価項目	現状評価	評価項目	現状評価	
	対象設定	事業の対象を見直す必要性	実施主体	現在の実施主体	
		<input type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要なし		農業委員会・農政課	見直しの必要性
		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
他事業との整理・統合	類似・関連事業などとの整理・統合	受益と負担の関係	受益者負担の有無	見直しの必要性	
	<input type="checkbox"/> 統合する <input checked="" type="checkbox"/> 連携する <input type="checkbox"/> 類似事業がない <input type="checkbox"/> 統合等必要なし		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
明らかとなった課題	平成19年度は、3回の現況パトロールの実施及び市内外在住の遊休農地所有者宅への訪問指導等を行い、是正達成率の実数をあげることができた。しかし、優良農地の遊休農地化は、農業従事者の高齢化・後継者不足・相続による不在地主などにより増加傾向にあり、国の「遊休農地解消・活用対策」の方針に伴い、耕作放棄地の農地・非農地の判断を求められる等、さらに細かい対策・指導を図る必要がある。				
⑧二次評価	今期目標項目(何を)	達成水準(どこまで)	時期(いつまで)		
	平成20年度における目標設定	掘り起こし面積の拡大と是正率の向上を図る、	掘り起こし面積を25万m ² に拡大、是正率は昨年より5%あげる。	平成21年3月	
		国の「遊休農地解消・活用対策」の方針に伴い、遊休農地(不耕作地)の状況を詳細に把握することとする。	国の判断基準に沿って、遊休農地(不耕作地)を三段階に分ける。	平成21年3月	
	平成21年度における事業の方向性	総合評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 => (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 []) <input type="checkbox"/> 終了 => (<input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止)			
評価理由	平成20年度から遊休農地を一筆ごとに、3区分にわけ、農地・非農地の判断を行うなど、細かい作業が新たに生じてきたため、農業委員への周知と(遊休)農地所有者の理解を求めていく。				
評価日	平成20年5月 日	記入者職氏名	事務局次長	増田 隆 俊	

⑨個別計画における方向性	一次評価を受けて	平成21年度における事業の方向性				
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [] <input type="checkbox"/> 終了				
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了				
	評価理由	評価日				
年度用事前評価	部内優先順位… 位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度評価
	見込まれる貢献度	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業 <input type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業 <input type="checkbox"/> C:現状での実施は見送るべきと評価する事務事業
	評価理由					
	評価日					

⑩環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ… 有り	計画コード	213
実施の体系	2-1緑地の保全	施策の方向	2-1-3農地保全の推進
⑪次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し	計画コード	
基本目標			
主要課題			
施策の方向			